



## 暖房器具の使い方に注意

### よくある事故の例

#### 石油ストーブ編



石油ストーブを付けたまま就寝。密閉した室内で使ったため、不完全燃焼状態になり一酸化炭素中毒で死亡

#### 【事故を防ぐために】

- 就寝時は使用しない
- 小まめに窓を開けるなど換気を必ず行う

石油ストーブの火を消さずにタンクに給油した際、タンクから灯油がこぼれ、火が燃え広がった

#### 【事故を防ぐために】

- 給油するときは必ず火を消す
- タンクのふたをきちんと確認する

#### 電気ストーブ編

電気ストーブを布団の近くで使ったため、布団に引火し火事になった

#### 【事故を防ぐために】

- 睡眠時や外出時はスイッチを切る
- 燃えやすい物を周りに置かない



#### 石油ファンヒーター編

石油ファンヒーターの近くに置いたスプレー缶が過熱され破裂し、火事になった

#### 【事故を防ぐために】

- スプレー缶などの可燃性ガスは加熱すると大変危険。熱源からは必ず遠ざけて保管する

#### 暖房便座編

暖房便座に30分座っていたら、低温やけどになった

#### 【事故を防ぐために】

- 温度が比較的低くても肌に直接触れ続けるのは危険。高齢者や体の不自由な人、要介護の人などが使用する場合は小まめに温度調節をする



#### 使っている暖房器具は大丈夫？

暖房器具がリコールの対象になっていませんか？ リコール対象の器具を知らずに使っていると大きな事故につながる恐れがあります。自分が使っている暖房器具などを確認してみましょう。

- 消費者庁 リコール情報サイト  
<http://www.recall.go.jp/>



#### 使う人の注意と点検が事故を防ぐ

日常生活で起こる暖房器具などの事故は、法律による規制や作る人・売る人の自主的な取り組みだけでは防ぐことができません。製品事故から身を守るためには、使う人も安全な製品の選択や正しい使い方、点検を怠らないこ

となど日頃からの注意が必要です。日頃から注意して使っていれば不具合の早期発見にもつながります。不具合や故障などが判明したときは、使用を中止して消費生活センターや販売店などに相談しましょう。



寒さが厳しくなるこの時期。石油ストーブや電気ストーブの暖房機器による火災などに注意しましょう。実際に事故につながった例を紹介します。

#### 多発する電気周りの事故

電化製品などのコードや配線器具による火災やけがが全国的に増えています。次のような使い方は絶対にやめましょう。

- コードを束ねたまま使う
- コードを自分で修理して使う
- 電気タップの定められた容量を超えて使う
- 強い力でコードを曲げる・引っ張る
- コードを引っ張ってプラグを抜く
- コードに重い物を置いたまま使う
- コンセントにほこりや水分が付いたまま使う



コンセント付近を  
チェックしてみましょう！

#### くらしとお金の安心合同相談会

借金や生活費不足、貸付制度など日常生活のお金の悩みの相談に、弁護士や専門の相談員が応じます。費用無料。秘密は厳守します。

【日時】 3月3日(土)10時～16時

【場所】 消費者信用生活協同組合（南大通一丁目8-7 CFCCビル2階）

【申し込み】 同協同組合☎653-0001で電話予約が必要

【主催】 同協同組合と市、県社会福祉協議会、市社会福祉協議会、岩手弁護士会消費者問題対策委員会、NPO法人いわて生活者サポートセンター

地図 消費者信用生活協同組合の所在地



Morioka

盛岡

# Life Story

ライフストーリー



## 大切な人に心を込めて 消しゴムハンコで年賀状作り

子ども向けワークショップ「年賀状をつくろう」（盛岡てがみ館主催）が12月3日、プラザおでつて（中ノ橋通一）で開かれ、小学生12人が手作りの年賀状に挑戦しました。講師から「年賀状は日本独特の文化。時間をかけて作った年賀状は、もらう人もうれしい」と説明があり、参加者は真剣な様子で、干支のモチーフなどをかきだした消しゴムハンコを作り、カラフルな年賀状に仕上げました。参加した桂優梨子さん（太田東小3年）=写真右上=は「彫刻刀は難しかったけれど、楽しかった。できた年賀状はクラスの友達や先生に送りたい」と顔をほころばせました。



一所懸命  
作ったよ！



▲少しづつ丁寧に彫り進める子どもたち



第5回

市の地域おこし協力隊員が、自身の活動状況や地域で発見した盛岡の魅力などについて語る本コラム。今回の担当は、中里直樹隊員です。

【問】 産業振興課☎683-3852

#### 和太鼓で広げる玉山の輪

新年明けましておめでとうございます。私は、昨年8月に神奈川県横浜市から妻と子ども2人と一緒に玉山へ引っ越ししてきました。特技は、出身地の洋野町で中学時代から続けてきた和太鼓で、地元団体への指導や楽曲提供もしていました。

地域おこし協力隊に応募した理由は、「人と人との輪を広げる仕掛け人になりたい！」と以前から考えていたからです。和太鼓を通して人の輪が広がっていくのがとても好きで、その体験をより多くの人に感じてもらいたいと思い玉山に来ました。今は後継者不足で活動休止中の

和太鼓団体の復活に向けて、現状を把握するところから活動を始めているところです。

また、今年4月にリニューアルオープンするユートランド姫神の活性化のためにいろいろな活動を考えています。例えば、新たに設置される研修室や大部屋を使って和太鼓団体をフル活用して玉山内外の人たちと交流し、「玉山の輪」を広げていきたいです。玉山がより盛り上がり、元気になっていく手助けができるように頑張ります！



手づくり秋まつりでの太鼓演奏（左）



玉山地域の人と交流



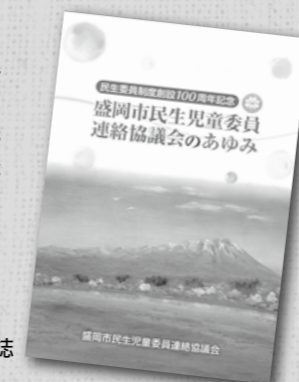
## 見守りつなぐ 民生委員・児童委員

～100年間、このまちとともに～

VOL.9

市民生児童委員連絡協議会は、民生委員制度創設100周年記念誌として、これまでの活動を記録した「盛岡市民生児童委員連絡協議会のあゆみ」を発刊しました。今回はその記念誌について紹介します。

【問】 地域福祉課☎626-7509



100周年記念誌

#### ●民生委員制度創設100周年記念誌を発刊

市の民生委員の始まりは、大正15年に始まった貧しい人たちの生活状況の調査や救済にあたる「方面監察員制度」です。発足当初は福祉に対する社会的な関心が低い中での活動でした。その後名称が「民生委員制度」へと改められ、少子高齢化や近隣住民の関係の希薄化などの新たな課題へ行政や関係機関と共に取り組んできました。

制度の生い立ちから現代までをまとめた100周年記念誌を地域福祉課と市

立各図書館、市社会福祉協議会に配架しました。この記念誌は、民生委員の活動を振り返るとともに「記憶の玉手箱」として将来の活動の拠りどころとなるようお願いを込めて編集されています。これまでの制度と活動の成功や反省点などを知ることで、これからの活動をより良いものにできるはずです。また、民生委員制度がどういったものなのかを知るきっかけにもなるので、皆さんもぜひ読んでみてください。

広告

<http://www.eidai-p.ecnet.jp/>

B1!

大きくて速く  
きれいな印刷



### 伝えたい事は、大きい方がいい。

街にたくさん溢れる情報の数々。その中で伝えたいことを心に留めるには、大きい方が効果的。B1大判ポスター印刷をはじめ、様々な提案によりお客様の「伝えたい」想いをカタチにします。



永代印刷株式会社 〒020-0857 岩手県盛岡市北館岡一丁目8-30  
TEL.019-636-0011(代) FAX.019-636-0099

広告

## 医療保険適用 在宅マッサージ

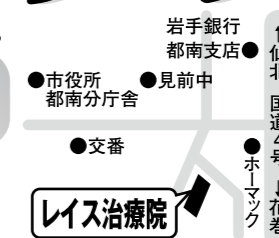
ご病気や障害、高齢等により歩行通院が困難な方が対象になります。

あん摩・マッサージ・指圧師の  
国家資格保持者が施術します。

医療保険療養費の申請をする場合、医師の同意書が必要です。

（書類は治療院にあります）

診療時間／月曜日～土曜日 9:00～18:00(日曜定休)



お気軽に  
お電話ください。

レイス治療院  
(盛岡となん整骨院)

盛岡市三本柳10地割17-53

TEL019-656-6776

北上市村崎野7丁目74-14

TEL0197-68-2342

